

～北部九州の「祇園祭」の発祥～

今井祇園祭

■今井祇園祭について

天下泰平・五穀豊穰・無病息災・厄除開運を祈願し、今井津須佐神社に奉納される祭礼行事で、「祇園」の名が付く全国のお祭りはこの今井祇園が発祥とされています。

全国にここだけに残る「連歌」や伝統の「提灯山車曳き」「飾り山車曳き」など、鎌倉時代から続くとされる伝統行事です。(福岡県指定無形民俗文化財)



■みどころ

貴重な文芸や壮大な山車は必見であるのはもちろんですが、これらの伝統を継承しようと、今井西祇園会(会長:末次辰也さん)をはじめ多くの地元の方々が奮起しています。

また今年は、約70年ぶりに15mを越す曳き山「元永山笠」を復活させようと新たな大事業にも取り組んでいます。

■日程

日付	内容
7月14日(土)	奉納連歌・鉦おろし (連歌と共に鉦をたたき、今井祇園祭の始まりを告げる)
7月16日(月)	事務所開き
7月21日(土)	社頭連歌
7月22日(日)	山車建て
7月26日(木)	浄喜寺連歌
7月27日(金)	提灯山車曳き
7月28日(土)	車上連歌(笠着連歌)、夜祇園、元永山笠
7月29日(日)	飾り山車曳き



今井祇園には多くの子どもたちも参加



ここだけに残る「車上連歌」

【連絡先】

今井西祇園会 会長 末次辰也
福岡県行橋市今井 1574-1
TEL: 090-4348-4432